

カード振込と「ワンコイン寄付」

☆クレジットカードにて毎月 500 円の寄付(自動引き落とし)も選択可能になりました。「一度にまとまった額の振込みは大変だけど、月 500 円なら…」そんな気持ちでご検討いただけたら嬉しいです!(自動引き落としは、いつでも停止可能です。)

☆会費や一般のご寄付もカード振込が可能です。ぜひご利用ください。

学生時代、研究所の活動に関わってきた藤本恵大君が下記のメッセージを添えてカード振込で入会してくれました。

「今の自分を作ってくれた大きな要素の一つが、研究所であるのは間違いなく、これからは自分が研究所に恩返しすることは当たり前で、それができればこれほど嬉しいことはありません。これからも私のように、若者が人生を切り開く時、研究所が近くにいることを切に願っています。次は正式に食ボラになれたらいいなあと思いながら、また社会人仲間と参加者で誰よりも騒ぎ散らかさせてもらうのもいいなあ、夏のことに思いを巡らせています。いつも東京にいる自分はどこか外様のように感じてしまうこともありましたが、これで諸先輩方と同じように研究所の小さいながらも力になれるかなと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。」 藤本恵大 2019.2.10.

会費・寄付 (2019.2.1~3.30) <敬称略・順不同>

国際比較文化研究所の活動は皆様の会費とご寄付で支えられて 20 年目を迎えようとしています。皆様のお支えに感謝し、今後とも「平和な地球社会の実現」に向けての活動をお支え下さい。

<入会・会費>藤本恵大、宇佐美若奈、中村紫乃。

<会費>前田浩 ('18, '19)、今井睦子、佐藤秀男、福崎結子・キムサヨン('18, '19)、杉浦隆一、中町文彦。

<寄付>前田浩、山縣英明、嶋田裕司、菅ヶ谷由美子、原啓太、佐藤秀男、山村由美、大澤直子、村井田和夫、福崎結子・キムサヨン、磯昭子、中町文彦、宇佐美若奈 X2、片岡賢、内野春香、藤本恵大 x2、冷泉公裕。

追加とお詫び：前号記載漏れ ご寄付下さった栗野好映様のお名前が漏れておりました。大変失礼いたしました。

会費のお支払い・ご寄付は「クレジットカード」または「郵便振替」にて受け付けております。

【クレジットカード決済の手続きはコチラ】



左記 QR コード、もしくは下記 URL からアクセスして頂き手続き・ご登録ください。
アクセス先のページから「会費の支払い」と「ご寄付」に分かれていますので、それぞれのページへ進んで頂き、手続きをお願い致します。

(<http://www8.wind.ne.jp/mthc/iims-cardannai>)

【郵便振替はコチラ】

下記口座まで直接お振込み下さい。
●加入者名：国際比較文化研究所
●口座番号：(普通) 00510-0-61974
※ゆうちょ銀行から振込可能な口座です。
※通信欄に「会費」または「寄付」とご記入ください。

編集後記：結局お届け出来るのは 4 月になってしまいました。一応 2018 年度 3 月号です。

今日は群馬県吉岡町で開催された『金子三勇士と秘密の音楽教室』に行ってきました。第 1 部は吉岡中学校吹奏楽部を迎えての音楽教室。IIMS の家族多文化交流にも一脈通じる若者を育てる企画。感動と元気を貰いました。私たちの思いも次世代へとつないでゆきたいものです。(T)

発行 特定非営利活動法人国際比較文化研究所
事務所：〒379-0124 群馬県安中市鷺宮 3413-3
電話：027-382-5998 FAX：027-382-6393
研究所ホームページ：<http://www8.wind.ne.jp/mthc>
メールアドレス：totatakao.iims@gmail.com
まなばる：<http://manapal.gunmablog.net/e80854.html>
メールアドレス：mail@manapal.jp
郵便振替口座番号：00510-1-61974



International Institute of Multi-Cultural Studies

特定非営利活動法人

国際比較文化研究所

■ Newsletter ■

Vol. 19 No.5 2019年 3月

鷺の宮卓話

創立 20 年に向けて

研究所長 太田敬雄

来年度は国際比較文化研究所の設立から 20 年目の年を迎えます。「他文化理解と国際化教育の在り方の研究に関する事業を行い、敵をも愛する隣人愛をもって平和な多様化社会の実現に向けての国際化教育の推進に寄与する」ことを目的に設立しました。

それまでの私はずっと学校の教師として生きてきましたが、私が個人的に目指していたのは教科教育の専門家では無く、人間教育でした。目先の教科教育、あるいは生徒・学生が「いま」抱えている諸問題は大事にされなければなりませんし、日本の教育はその点大変優れているのではないかと思います。けれどもそれが教育の全てでも中心でも無いのです。私たちは目の前の問題・課題に誠実に対応しながらも、子どもや若者が生きていく明日の社会に目を配り、20 年先、30 年先の彼らの姿をイメージしていかなければなりません。私はそのような思いで「平和な多様化社会の実現に向けての国際化教育の推進」を研究所の目標として考えていました。

今日、ネットの急速な発展と共に私たちは極端に目先の現象に振り回されるようになってしまいました。その時代に生きる私たちは多くを知っているようであるが、実は目先のことや断片的な情報に振り回されて暗闇の中でオロオロとしているのではないのでしょうか。多様化が進む明日の社会に目を向けて進むべき道を考えるようになりたいものです。

「平和な多様化社会」を目標とする中で、実は私は自分自身の欠点に気付かされてきました。それは私自身が親の代から「流れ者」としてつながりを切り捨て絆を断ち切って生きてきたことです。それは「現代的」な生き方ではありますが、その先には人の和が大事な平和な社会は存在しません。結婚し家庭を築くことで、私は孤独な生き方からは見えてこない「人のあり方」に目覚めさせられました。さらに安中に定住することになり、そこで地域の絆の中で生きる事の大事さに気付かされてきたのです。気付いても、実は私にはその絆の中で生きる姿勢は育っていません。その弱点があるゆえに私は家族の絆、地域社会の絆がいかに大切かを痛切に感じ取ることができるようになったように思います。

人は温かい絆の中で安定していることが、さらに広い社会、さらには多様化社会でも安定できるための大事な要件です。家庭や、地域社会の中での豊かなつながりとそこから生まれる安定感、友達作りにも「平和な多様化社会」の構築にも欠かすことが出来ないのです。

これまで多文化交流プログラムでは「また会いたいと思える友達作り」に励んできました。そこに家庭と地域での安定が加われば、平和な地球社会の構築も夢ではなくなります。一方では健全な絆と親しい友人とのネットワークを育て、同時に平和な地球社会を明日の地球社会の現実にするためにこれからの国際比較文化研究所の活動を進めてゆきたいものです。

国際比較文化研究所主催

『身体が楽になる！リラックスヨガクラス』

昨年のオムニバス講座での宇佐美さんのヨガが好評だったことを受けて、高崎で開催することになりました。皆様のご参加をお待ちしています。当日参加出来ますが、会場のスペースの問題も有りますので、前もって参加申し込みをして下さい。(連絡先：メール totatakao.iims@gmail.com ファックス 027-382-6393)

講師：宇佐美若奈 日時：4月21日午後2:30～4:30

会場：高崎市総合福祉センター体育室【男女別更衣室有り】

参加費：2000円(前回の参加者は1500円)

交通：高崎駅西口からぐるりんバスをご利用いただけます。

<系統番号4高経大線(4番乗り場14:00発-14:07着)>

お車でおいでの方には駐車場もあります。



多文化交流 in ぐんま 2019 冬



実施報告

2月9日午後には集合し、11日には解散した「多文化交流 in ぐんま」。毎年2回、繰り返して実施していますが、毎回驚くほど良い交流が来ています。

その背景に二つの事が有るようです。一つは毎回集まる参加者がほぼ全員素晴らしい若者たちだということ。彼らが共にプログラムを作り上げる意識を持って参加してくれること。何人ものリピーターが居て雰囲気作りをしてくれます。

もう一つはスタッフが挙げられます。彼らは数ヶ月の間ほぼ毎週授業の終わった後に集まって献身的に、綿密にプログラムを作り上げてくれます。

下が今回のスタッフです



多文化交流 in マラン 2019



スタッフがデザインしたお揃いのTシャツを着て

2月19日から27日まで、マランでの豊かな日々を過ごしました。日本・韓国からの参加者14名。そこにマランのスタッフとサポーターの学生を加えると30名ほどになります。ホームステイのホストファミリーを加えると恐らく50名もの人たちが関わっています。



今回はブラウイジャヤ・スマート・スクールのワン校長先生ご夫妻もホストファミリーを引き受けて下さいました。

定例総会のご案内

2019年度の理事会・総会は5月25日(土)に「まなばるXD」で開催されます。通常の議題の他に定款の変更や役員の変更なども予定されています。会員の皆様にはご予約に入れておいて下さいますようお願いいたします。

～ 2019年度の予定 ～

今年度スタートした新しい企画に「親子多文化交流 in マラン」、安中市の助成を受けて実施した「親子多文化交流 in 安中」そして「ワンコインセミナー/オムニバス講座」が有ります。それぞれ2019年度も実施の予定で準備を始めています。

8月 家族多文化交流 in マラン

昨年大好評だった「親子多文化交流 in マラン」をさらにバージョンアップ! マランの家族多文化交流 in マラン実行委員会主催で実施します! 一組でも多くのご家族の参加をお待ちしています。

期間：8月2日(金)～7日(水)

<注>日本発は8月1日、帰国は8日になります

参加費：大人5万5千円、子ども3万5千円(現地集合)

募集家族数：8家族

集合場所：インドネシアのスラバヤ空港

募集期間：5月25日まで

問合せ・申込先：totatakao.iims@gmail.com

渡航についてはしっかりとサポートいたしますので
問合せ先までご連絡下さい。



9月 親子多文化交流 in 安中

昨年は15名の小中学生と4名の先生方をマランのBrawijaya Smart Schoolから迎えて実施しました。今年は9月5日～9日の間に小中学生それぞれ8名を迎えて実施の予定です。

来日予定

- 9月4日 インドネシア発
- 9月5日 来日：東京のインドネシア学校訪問後安中へ
- 9月6日 原市小学校、安中市第二中学校訪問と交流
- 9月7日 まなばるの親子との交流 そしてホームステイ
- 9月8日 ホームステイ後、磯部の旅館へ
- 9月9日 磯部駅から東京へ。大使館やお台場観光後帰国
- 9月10日 マラン到着

ホストファミリーや食事ボランティアなど、多くの方々のお力添えが必要になります。ご協力をお願いします。



夏前に！ オムニバス講座

5月から6月にかけて、「コンニャク作り」など興味深いプログラムを立ち上げたいと準備中です。「こんな企画が欲しい」などのご意見・ご希望をお聞かせ頂ければ幸いです。